

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		みいんななかよし 本店		公表日		令和 7 年 3 月 11 日	
		チェック項目		工夫している点		課題や改善すべき点	
		はい	いいえ				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。	8	1	遊びを中心としたプレイルーム・勉強や読書など静かに過ごすための部屋を設けており、状況に応じた環境を整えております。	法令に沿った基準ではあるが、もっと適した個室やクールダウンのできるスペースが確保できる環境を整えて参りたいと思います。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	2	法令遵守に従った人員配置を行っております。	より児童一人一人に寄り添った人員配置ができるよう、人員確保に努めてまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	3	プレイルーム、和室、ダイニングと活動する場所が明確化されております。	【障害の特性に応じている】とはいえる環境ではないため、更に適した環境作りに取り組んで参りたいと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	1	毎日、清掃及びおもちゃ・使用品の消毒を行い清潔な状態で児童を迎えております。	壁紙等の破損や汚れが見受けられるので、環境整備を行い更なる清潔環境を整えて参りたいと思います。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	6	遊びを中心としたプレイルーム・勉強や読書など静かに過ごすための部屋を設けており、状況に応じた環境を整えております。	クールダウンに適した音が聞こえにくい部屋など、状況に適した空間作りを行って参りたいと思います。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	3	早めのアナウンスを行いミーティングに参加を呼びかけ日時の調整に時間を設けて多くの職員が参加しやすい環境を心がけております。	パート職員がほとんどなので全員とは難しく、より開催頻度を増やすなど方法を考えて参りたいと思います。	
	7	保護者向け評価表より、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	集計後はミーティングを行い、職員間で情報共有し業務改善に反映する機会を設けております。	保護者様から評価はいただいているが、ご意見が伺えていない部分があるのできちんと把握し反映できるよう努めて参ります。	
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	情報共有するツールとしてノート・LINEなど意見しやすい環境を作っております。	個別に意見を聞き取る機会が少ないため、職員の意見が細かく反映できる環境を整えて参りたいと思います。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	8		現在、第三者による評価は行っておりません。今後の業務改善に向け検討して参りたいと思います。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	5		内部研修は行っているが、外部研修が乏しいため今後研修参加の機会を設けて参りたいと思います。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	1	ホームページにて公表しております。	保護者様に理解が浸透しているとは言えない状態なので、周知していただくよう努めて参ります。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	スタッフ間で情報共有を行い、偏りのない計画書作りに努めております。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	日誌やミーティングで情報交換を行い、各方向からの意見を取り入れ、検討を行っております。	日々の中で細かく情報共有できる機会を設けて参りたいと思います。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	2	サービス計画ができた後には必ず職員間で確認し、情報共有を行っております。	情報共有はされているが、更に個別支援計画に沿って手厚い療育に努めて参りたいと思います。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0		インフォーマルなアセスメント作成においては、更に各方向から情報収集し計画書を作成して参りたいと思います。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	2	5領域支援に基づき、支援計画書を作成しております。家族支援・移行支援等については、家族からの意見を取り入れ児童の年齢に合わせた設定を行っております。	地域支援・地域連携の部分をもっと手厚くし、外部交流を図って参りたいと思います。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	2	全職員に意見を聞く場やツールにて意見を募りその情報を児発管・管理者・リーダー間で審議し立案を行っております。	固定スタッフでの立案が多いため、他スタッフを交えチーム力を強化して参りたいと思います。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	2	おでかけや屋内イベントを盛り込み、固定化しないよう工夫しております。	活動プログラムが固定しない様に組み込みイベントや活動も偏りが出ないように注意を払って参ります。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	1		集団活動が苦手な児童に対し、個別活動プログラムが中心となってしまうため今後はバランスよく取り入れて参りたいと思います。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	3		情報共有は行っているが、職員の出勤時間が統一できず、打ち合わせが難しい現状ですが今後は機会を設けて参りたいと思います。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	3	業務日誌による振り返りと、個々の職員間の話し合いノート記入へにより情報共有を行っております。	全員で一斉に話し合う事が難しい。情報共有はできても意見交換までできていない。今後は機会を設けて参りたいと思います。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	1	記録簿に療育内容、健康・心身の状況等を記入し記録を残しております。	細かな検証機会が難しく、定期報告会にて検証等の意見交換になっていたが、もっと機会を設けて参りたいと思います。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	半年に一度、必ずモニタリングを行っております。		
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	3	低学年生・高学年生と必要支援のバランスを考慮し、組み合わせ支援を行っております。	地域支援・地域連携の部分をもっと手厚くし、外部交流を図って参りたいと思います。		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	1		子供のペースやタイミングを大切に、職員が先に答えを出すのではなく導く工夫を行っております。		

関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	9	0	児童発達支援管理責任者と療育リーダーが参画しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	2	地域協力医・学校・支援事業所と連携し、定期支援者会議を行っております。	もっと密な情報交換を行い、色々な角度から児童支援ができる体制を強化して参りたいと思います。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	学校から年間・月間・週刊予定表をいただき予定の変更の確認を行っている。また、連絡事項は職員全員で共有しております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	4		直接的な情報共有が少ないため、機会を設けるよう努めて参ります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	2	概ねの情報共有は行っております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を回り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	4		現状、連携を図る機会がないので今後は積極的に参加し研修に繋げて参りたいと思います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	6		感染症の影響により多数の方々との接触を控えてきたが、少しずつ児童交流の機会を設けて参りたいと思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	4	交流会や支援会議の場に参加をしております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	連絡帳にて情報交換、電話相談にて保護者様からの相談等に常時対応しており、送迎時に療育内容の伝達も行っております。	定期個別面談以外でも意見交換の場を増やし、細やかなやり取りができる場を設け更なる共通理解を深めて参りたいと思います。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	6	それぞれの家庭に合わせたプログラムに基づき相談・情報交換を行っております。	集合型で【保護者様が参加したい】と思えるような研修やイベントを企画して参りたいと思います。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	運営規定に記載し、契約時には口頭で説明を行い実際に利用者負担が生じる場合には更に事前説明を行っております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	1	個別面談の機会を設け、保護者様からのご意見を伺っております。	個別面談時以外にも気軽に意見交換できる場を設け、児童・保護者様からの意向を聞き取る機会を設けて参りたいと思います。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	計画書を提示の上、面談を行い同意を得ない計画は行っておりません。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	適時対応支援を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	8	季節に沿った交流イベントや、きょうだい参加がしやすいものになるよう企画を行っております。	交流会を開催しましたが、アナウンスが乏しく十分な告知ができなかった事があるため、今後は分かりやすく参加しやすいイベントを企画し参加に繋げて参りたいと思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	管理者を中心に職員全員で問題解決に取り組んでおり、問題発生段階で即時対応する体制を整えております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	定期的なよし通信発行、HPにて情報公開を行っております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	鍵付きロッカーに書類保管し、PC上の個人データは本体保管せず、管理者が責任を持って管理を行っております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	個々に沿った情報伝達・配慮に留意し、意思疎通の確認を行っております。	もっと保護者様とフラットにお話しできる環境を整え余裕を持って意見交換等できる環境作りを努めて参りたいと思います。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	7		感染症の影響により多数の方々との接触を控えてきましたが、少しずつ地域交流の機会を設けるよう努めて参りたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	定期ミーティング・訓練を実施し、実施後にはお便りにて保護者様に報告を行っております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	BCPマニュアルに基づき、備蓄や想定訓練を行い職員に意識づけを行っております。	定期訓練の他、日頃から職員の意識向上のための有事の時に生かせるように努めて参りたいと思います。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	保護者様からの連絡や予防接種時期に聞き取りを行う。服薬は服薬依頼書に基づき服薬サポートを行っております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	1		保護者様からの伝達に基づいた対応に沿っておりますが、医師の指示書には基づいていないので今後対応して参りたいと思います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	項目ごと安全管理を設け、定期ミーティングやマニュアルを設置し支援を行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	連絡帳裏に有事が起こった際の連絡や行動についてお知らせを明記しております。更にお便りにてお知らせを行っております。	お便りを配布しても周知とはならないため、きちんと保護者様に届く工夫を行って参りたいと思います。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	ヒヤリハットが発生した際は即座に職員間情報共有を行い、再発防止に努めております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	虐待防止委員会の設置、毎日業務前には虐待チェックリストの確認を行った上で業務に取り組んでおります。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	2	職員間で意見交換し、保護者様にも十分理解いただき了承を得ております。		